



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 長野計器株式会社 上場取引所 東
コード番号 7715 URL <https://www.naganokeiki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 正継
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 角龍 徳夫 TEL 03-3776-5333
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	52,415	12.8	5,883	92.1	6,048	74.4	4,011	88.4
2023年3月期第3四半期	46,479	15.0	3,063	6.4	3,467	12.7	2,128	22.0

（注）包括利益 2024年3月期第3四半期 6,038百万円（136.2%） 2023年3月期第3四半期 2,556百万円（△30.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	210.36	—
2023年3月期第3四半期	111.81	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	68,716	38,640	55.0
2023年3月期	62,863	33,310	51.7

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期 37,820百万円 2023年3月期 32,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00
2024年3月期	—	18.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	22.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2023年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 特別配当 4円00銭
2024年3月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当 18円00銭 特別配当 4円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,600	10.0	6,800	43.9	6,900	39.3	4,500	31.9	231.57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	19,432,984株	2023年3月期	19,432,984株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	329,638株	2023年3月期	390,756株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	19,069,365株	2023年3月期3Q	19,039,976株

（注）期末自己株式数には、株式報酬制度の信託財産として三井住友信託銀行株式会社が保有する当社株式（2024年3月期3Q 100,700株、2023年3月期 161,900株）が含まれております。また、株式報酬制度の信託財産として三井住友信託銀行株式会社が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期3Q 134,749株、2023年3月期3Q 164,301株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、物価上昇は落ち着きをみせ始めたものの、ウクライナ危機に加えて中東情勢が悪化したことにより、依然として先行き不透明感が強い状況となりました。

米国においては、金融引締めにより製造業を中心として設備投資が低調となり、欧州においても鉱工業生産が低下している状況が続きました。

中国においては、減少が続いていた輸出入については、持ち直しが見られるものの、依然、不動産開発投資については減少が持続しました。

わが国においては、円安による輸入仕入価格の上昇等の影響があるものの、部材不足の緩和により、機械受注及び自動車産業の受注に回復がみられました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、入手困難であった電子部品の調達状況が改善されたこと及び人員の増強等が生産能力の増加につながり、前年同期に対して売上高が増加いたしました。

国内においては、建設機械搭載用圧力センサ及び自動車・電子部品関連業界向の計測制御機器の売上が減少したものの、産業機械業界向及び半導体業界向の圧力計及び圧力センサの売上が増加し、自動車搭載用圧力センサの売上も増加いたしました。

米国子会社においては、主力の産業機械関連製品を中心に圧力計及び圧力センサの売上が増加いたしました。また、グローバルな視点での生産効率向上の一環として、米国子会社のスイスにおける温度計及び温度センサの製造拠点をドイツに移転することを進めており、これにともない、退職給付費用及び移転費用を、販売費及び一般管理費として2億91百万円計上し、使用権資産及び固定資産の減損損失2億78百万円を、特別損失として計上いたしました。

これらにより、売上高は524億15百万円（前年同期比12.8%増）となりました。損益面につきましては、営業利益は58億83百万円（前年同期比92.1%増）となり、経常利益は60億48百万円（前年同期比74.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は40億11百万円（前年同期比88.4%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、国内においては、空調・管材業界向の売上が減少したものの、産業機械業界向、空圧機器業界向の売上が増加いたしました。米国子会社においては、産業機械業界向の売上が増加いたしました。加えて、円安による円換算額の増加もありました。この結果、圧力計事業の売上高は265億16百万円（前年同期比9.8%増）となり、営業利益は17億87百万円（前年同期比66.7%増）となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、国内においては、建設機械搭載用圧力センサの売上は減少したものの、産業機械業界向、半導体業界向、自動車搭載用圧力センサの売上が増加いたしました。米国子会社においては、圧力計事業と同様に、産業機械業界向の売上が増加いたしました。加えて、円安による円換算額の増加もありました。この結果、圧力センサ事業の売上高は175億97百万円（前年同期比21.7%増）となり、営業利益は36億70百万円（前年同期比120.1%増）となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスターの売上が減少し、生産自動化用の空圧機器の売上も減少いたしました。この結果、計測制御機器事業の売上高は28億62百万円（前年同期比13.8%減）となり、営業利益は2億1百万円（前年同期比28.2%減）となりました。

ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が増加いたしました。この結果、ダイカスト事業の売上高は39億30百万円（前年同期比23.2%増）となり、営業利益は95百万円（前年同期比286.5%増）となりました。

その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が増加いたしました。この結果、その他事業の売上高は15億8百万円（前年同期比10.6%増）となり、営業利益は1億25百万円（前年同期比741.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は687億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ58億52百万円増加いたしました。主な要因は、棚卸資産、投資有価証券、電子記録債権が増加したことによります。

負債は300億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億22百万円増加いたしました。主な要因は、未払法人税等、繰延税金負債が増加したことによります。

また、純資産は386億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ53億30百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定が増加したことによります。

この結果、総資産合計が増加したことにより、自己資本比率は前連結会計年度末比3.3ポイント増の55.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日に「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を修正しました。

詳細については、本日(2024年2月9日)公表いたしました「通期業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,409,556	7,276,188
受取手形、売掛金及び契約資産	10,532,626	10,972,677
電子記録債権	3,232,752	4,459,201
棚卸資産	15,050,687	17,191,841
その他	799,739	1,133,811
貸倒引当金	△237,473	△174,731
流動資産合計	36,787,888	40,858,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,200,618	2,527,439
機械装置及び運搬具（純額）	4,216,259	4,200,131
土地	4,667,540	4,865,484
リース資産（純額）	347,827	291,565
建設仮勘定	903,679	982,540
使用権資産（純額）	2,215,018	1,869,889
その他（純額）	288,321	350,991
有形固定資産合計	14,839,265	15,088,042
無形固定資産		
のれん	38,278	16,882
リース資産	9,872	5,422
その他	819,920	787,097
無形固定資産合計	868,071	809,402
投資その他の資産		
投資有価証券	9,322,651	11,025,697
退職給付に係る資産	23,157	21,240
繰延税金資産	249,021	239,052
その他	869,867	685,471
貸倒引当金	△96,049	△11,167
投資その他の資産合計	10,368,649	11,960,293
固定資産合計	26,075,986	27,857,739
資産合計	62,863,875	68,716,728

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,104,203	5,368,567
短期借入金	8,754,238	8,850,116
1年内返済予定の長期借入金	1,131,204	1,055,760
リース債務	408,809	418,123
未払法人税等	1,090,564	1,469,812
賞与引当金	1,201,136	867,052
その他	2,694,559	3,435,338
流動負債合計	20,384,717	21,464,772
固定負債		
長期借入金	3,295,646	2,745,383
リース債務	2,178,485	1,995,234
繰延税金負債	1,577,004	1,850,169
役員退職慰労引当金	116,528	107,390
退職給付に係る負債	1,734,493	1,756,539
株式給付引当金	61,383	27,864
資産除去債務	32,949	32,949
その他	172,148	95,766
固定負債合計	9,168,639	8,611,297
負債合計	29,553,356	30,076,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,507,173	4,507,173
利益剰余金	19,666,107	22,932,300
自己株式	△324,590	△282,663
株主資本合計	28,228,817	31,536,936
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,543,205	5,631,343
繰延ヘッジ損益	△8,434	59,902
為替換算調整勘定	△427,158	424,412
退職給付に係る調整累計額	171,165	167,980
その他の包括利益累計額合計	4,278,778	6,283,639
非支配株主持分	802,923	820,082
純資産合計	33,310,518	38,640,658
負債純資産合計	62,863,875	68,716,728

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	46,479,024	52,415,029
売上原価	33,051,940	35,640,213
売上総利益	13,427,083	16,774,815
販売費及び一般管理費	10,363,476	10,891,149
営業利益	3,063,607	5,883,665
営業外収益		
受取利息	28,132	39,002
受取配当金	174,093	263,170
為替差益	106,803	18,939
持分法による投資利益	131,323	143,542
その他	244,685	201,345
営業外収益合計	685,038	666,000
営業外費用		
支払利息	192,919	361,436
その他	87,957	139,960
営業外費用合計	280,876	501,396
経常利益	3,467,768	6,048,269
特別利益		
固定資産売却益	400	74,329
投資有価証券売却益	400	—
特別利益合計	800	74,329
特別損失		
固定資産売却損	2,125	46
固定資産除却損	8,713	38,529
減損損失	—	278,765
関係会社株式売却損	—	6,565
特別損失合計	10,839	323,907
税金等調整前四半期純利益	3,457,730	5,798,691
法人税、住民税及び事業税	1,219,436	1,874,813
法人税等調整額	97,461	△109,416
法人税等合計	1,316,897	1,765,397
四半期純利益	2,140,833	4,033,294
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,902	21,807
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,128,930	4,011,487

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,140,833	4,033,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△653,333	1,087,935
繰延ヘッジ損益	△26,919	68,336
為替換算調整勘定	1,104,308	791,331
退職給付に係る調整額	△58,136	△3,184
持分法適用会社に対する持分相当額	50,053	61,153
その他の包括利益合計	415,972	2,005,572
四半期包括利益	2,556,805	6,038,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,544,248	6,016,348
非支配株主に係る四半期包括利益	12,557	22,518

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	ダイカスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	24,141,777	14,464,287	3,319,684	3,189,475	45,115,224	1,363,799	46,479,024	—	46,479,024
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,394	23,538	3,284	—	28,217	298	28,515	△28,515	—
計	24,143,171	14,487,826	3,322,968	3,189,475	45,143,441	1,364,097	46,507,539	△28,515	46,479,024
セグメント利益	1,072,338	1,668,009	280,906	24,781	3,046,036	14,924	3,060,960	2,647	3,063,607

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,647千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	ダイカスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	26,516,007	17,597,736	2,862,338	3,930,541	50,906,624	1,508,405	52,415,029	—	52,415,029
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,184	6,645	3,340	—	11,170	4,553	15,724	△15,724	—
計	26,517,191	17,604,382	2,865,678	3,930,541	50,917,794	1,512,959	52,430,753	△15,724	52,415,029
セグメント利益	1,787,494	3,670,877	201,808	95,769	5,755,949	125,604	5,881,554	2,110	5,883,665

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,110千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

圧力計セグメントにおいて、スイスの製造拠点をドイツへ移転することに伴い、固定資産の減損損失278,765千円を計上しております。